

# 市立小・中学校適正配置推進計画

～ 教育環境の整備・充実をめざして～

平成 2 1 年 3 月

八王子市教育委員会

## 目 次

1 . 計画の趣旨等	1
( 1 ) 計画の趣旨	1
( 2 ) 計画の目的	1
( 3 ) 計画の期間	1
( 4 ) 計画の見直し	1
2 . 適正配置に関する基本的な考え方	2
( 1 ) 学校の規模	2
( 2 ) 学校の配置と通学時間・距離	2
( 3 ) 通学区域	2
( 4 ) 学校と家庭・地域の関係	2
( 5 ) 通学環境	2
( 6 ) 学校施設の整備	2
3 . 適正配置を推進するための方策	3
( 1 ) 望ましい規模の学校にするための方策	3
( 2 ) 適正配置を推進する場合の留意事項	3
4 . 適正配置推進計画	3
( 1 ) 適正配置の進め方	3
( 2 ) 地域区分ごとの推進計画	4
( 3 ) 推進計画のスケジュール	7
資料 - 1 児童・生徒数の将来予測	9

## 1. 計画の趣旨等

### (1) 計画の趣旨

この計画は、平成20年3月に八王子市立学校適正配置等審議会から提出された答申を受け平成21年1月に策定した「市立小・中学校の適正配置に関する基本方針」に基づき、次の目的を達成するために市立小・中学校の適正配置を推進する具体的な計画を明示するものです。

### (2) 計画の目的

全国的に今後も少子化の進行が見込まれる中、時代の変化にともなう教育課題に対応していくために様々な教育改革を進めると同時に、学校の適正配置を推進することにより、次のように教育環境の整備・充実を図り、教育活動の効果を高めていくことを目的とします。

一定の規模の生活・学習集団を確保することにより、集団の中で他人との交流を通して学び、多様な個性とふれあい、お互いの違いを認めあいながら豊かな知性と豊かな心を育みます。

学級単位での多人数による一斉授業や学級集団の分割・再編成による習熟度別学習・グループ学習などの多様な学習を実施することができる環境を確保することにより、確かな学力の定着・伸長を図っていきます。

これらの教育活動の効果を高めることにより、学校で学ぶ子どもたちに対して、基礎的・基本的な知識及び技能の定着に加え、これらの知識・技能を活用して自ら学び自ら考え、自己と他者、あるいは個人と社会とのつながりを意識しながら、社会の中で様々な人々と生活し、共に社会を創っていく力を育てていきます。

### (3) 計画の期間

適正配置推進計画の期間は、平成21年度から向こう10年間を展望して策定したのですが、適正配置を推進していく具体的な地域・学校については、原則として3か年ごとの計画(第1次、第2次計画～)とし、児童・生徒数の推移等を見ながらローリングしていきます。

### (4) 計画の見直し

計画の期間中において、国や都における学級編制基準(通常学級は40人による学級編制)の変更や住宅開発等による児童・生徒数の大幅な変動があった場合、また、校舎の改築計画等により必要に応じて計画の見直しを行ってきます。

2. 適正配置に関する基本的な考え方 ~「適正配置に関する基本方針」から抜粋~

(1) 学校の規模

- ・ 小学校の望ましい規模 : 12 学級から 18 学級 ( ~24 学級)
- ・ 中学校の望ましい規模 : (9 学級 ~)12 学級から 18 学級  
( )内は望ましい規模に準ずる規模
- ・ 学校規模の区分 (標準的な区分)

(単位:学級数)

学校規模	過小規模	小規模	望ましい規模に準ずる規模	望ましい規模	望ましい規模に準ずる規模	大規模	過大規模
小学校	~5	6~11	-	12~18	19~24	25~30	31~
中学校	-	3~8	9~11	12~18	-	19~30	31~

(2) 学校の配置と通学距離・時間

- ・ 原則として、通学区域の中心や地域の拠点付近に位置することが望ましい。
- ・ 現在の学校の配置(位置)を基として、適正な規模を確保していきます。
- ・ 通学時間の上限は、小・中学校とも概ね30分程度が望ましい。
- ・ 通学距離が概ね2Kmを超える場合は、バス通学など通学手段の確保が必要となります。

(3) 通学区域

- ・ 今後も学校選択制の実施等により、通学区域制度の弾力的運用を行っていきます。
- ・ 地域コミュニティ等に影響を及ぼしている場合など、必要に応じて通学区域の見直しを行っていきます。

(4) 学校と家庭・地域の関係

- ・ 学校が主体となり、家庭や地域と連携し、地域に開かれ信頼される学校づくりを進めていきます。
- ・ 地域の実情に応じ、学校を中心としたコミュニティづくりを行っていきます。

(5) 通学環境

- ・ 関係機関等、家庭・地域との連携を密にしながら、安心・安全な通学環境を整備していきます。
- ・ スクールガード・リーダーや学校安全ボランティア制度の充実を図っていきます。
- ・ 地域ぐるみで子どもの安全を見守る意識を高め、同時に児童・生徒に対する安全教育の充実に努めていきます。

(6) 学校施設の整備

- ・ 安心・安全の確保を最優先し、教育環境の変化に対応する施設整備を進めていきます。
- ・ 施設の維持管理や施設整備については、施設整備指針を策定し、着実に進めていきます。

### 3. 適正配置を推進するための方策 ~「適正配置に関する基本方針」から抜粋~

#### (1) 望ましい規模の学校にするための方策

- ・ 過小規模が継続すると見込まれる学校は、統合により解消を図ります。
- ・ 小規模校については、近接する学校との統合により解消を図ります。
- ・ 統合後、通学時間が長くなる場合は、バス通学などの通学手段を確保していきます。
- ・ 統合後の通学区域に偏りが生じる場合は、周辺の学校を含め通学区域の再編成を行っていきます。
- ・ 通学負担が過大な地域は、小中一貫校や隣接校との連携・交流など小規模の課題を補うための方策を検討していきます。
- ・ 大規模な状態が長期間続く場合は、学校選択制による他の通学区域からの受入れの抑制や通学区域の変更を行っていきます。
- ・ 児童・生徒数の将来予測、通学環境や地域の実情を考慮しながら適正配置を進めていきます。

#### (2) 適正配置を推進する場合の留意事項

学校の統合により適正配置を進める場合においては、

- ・ 町会・自治会などの地域のまとまりに配慮していきます。
- ・ 小中一貫教育が円滑に実施できるよう、小学校と中学校の通学区域の編成に配慮していきます。
- ・ 通学の安全確保に努め、通学手段を確保するなど通学環境への配慮を行っていきます。
- ・ 廃止する学校の教育活動や伝統の維持継承、子どもたちの心理面への配慮とともに、地域住民の意見を参考しながら跡地利用を検討していきます。
- ・ 原則として、統合する両校をいったん廃止し、新たな学校を開設します。
- ・ 新しい学校づくりという視点に立ち、教育環境の向上を目的として、規模による課題の解消とともに多様な学習指導方法の導入などの教育改革を進め、並びに教育環境の変化に対応した施設・設備の整備を検討していきます。

### 4. 適正配置推進計画

#### (1) 適正配置の進め方

##### ア 全体説明会の開催(市内の6地域で開催)

今後、適正配置を推進していくため、基本方針に基づき、適正配置に関する基本的な考え方や推進計画について、市民の皆さまの理解・協力が得られるよう市民への説明会を開催していきます。(平成21年度)

#### 全体説明会の主な内容

- ・ 八王子市がめざす教育について
- ・ 本市の主な教育施策について
- ・ 今後の児童・生徒数の推移について
- ・ 学校規模による長所・短所と解消すべき課題について
- ・ 適正配置の進め方について など

#### イ 適正配置を推進する地域(学校)ごとの説明会及び検討会の開催

具体的な適正配置の検討については、地域(学校)ごとに当該学校関係者、地域住民、保護者等への説明会を開催した後、関係者で構成する検討会を設置し、地域の実情及び適正配置を推進する場合の留意事項を踏まえながら検討・協議していきます。

なお、検討会での検討・協議期間については、概ね1年間で一定の結論に至るように進めていきます。

##### 主な検討・協議内容について

- ・ 学校規模の現状や課題について
- ・ 通学環境の現状や課題について
- ・ 教育環境の整備・充実について
- ・ 学校規模による課題を解消するための方策について
- ・ 統合により規模の課題を解消する場合には、統合の時期、統合後の学校の位置や名称、統合までの児童・生徒の交流方法等について など

#### (2) 地域区分ごとの推進計画

市内6つの地域区分ごとに都市計画や地域ごとの実情を考慮し、保護者や地域住民との合意形成を図りながら適正配置を進めていきます。

次に挙げる「適正配置の検討が必要な学校」については、今後、10年間の児童・生徒数の将来予測を行った上で、小規模な状態が継続すると見込まれる学校であり、教育環境を整備する上で検討が必要な学校として挙げるものです。

なお、「適正配置の検討が必要な学校」については、原則として、3年ごとに児童・生徒数の将来予測等により見直しを行っていきます。

また、適正配置を推進する上では、隣接する学校も併せて検討する必要がありますので、隣接する学校についても明示しました。

(注：隣接する学校との統廃合の計画を意味するものではありません。)

##### 【適正配置の検討が必要な学校】

今後、10年間に於いて、次の規模が継続すると見込まれる学校

- ・ 小学校：11学級以下
- ・ 中学校：8学級以下

(注：大規模校については、当該地域の住宅開発計画から、大規模の期間が長期に及ぶものではないと見込まれるため、適正配置の検討が必要な学校から除外しています。)

ア 中央地域（本庁地域）

【基本的な考え方】

学校施設の今後の改築計画に合わせ、中・長期的に小学校と中学校の通学区域を見直しながら適正配置を検討していきます。また、大規模団地に近接する学校については、児童・生徒数の推移を見ながら小規模化の課題の解消を図っていきます。

【適正配置の検討が必要な学校】

中野北小学校	（隣接校：第九小学校、清水小学校）
--------	-------------------

イ 北部地域（加住・石川地域）

【基本的な考え方】

児童・生徒数が減少し、小規模化している小・中学校については、通学負担を考慮しながら、小規模校の課題の解消を図っていきます。

【適正配置の検討が必要な学校】

加住小学校	（隣接校：清水小学校、宇津木台小学校）
加住中学校	（隣接校：ひよどり山中学校、甲ノ原中学校、石川中学校）

ウ 西部地域（元八王子・恩方・川口地域）

【基本的な方策】

小規模化が進行している小学校については、通学負担を考慮しながら、小規模校の課題の解消を図るとともに、過小規模になることが懸念される学校には、早急な対応を行っていきます。小規模化している中学校については、学校選択制による就学状況の動向を見ながら適正配置を検討していきます。

【適正配置の検討が必要な学校】

恩方第二小学校	（隣接校：恩方第一小学校）
上川口小学校	（隣接校：川口小学校）
美山小学校	（隣接校：元木小学校）
横川中学校	（隣接校：元八王子中学校、第四中学校）

## エ 東南部地域（由井・北野地域）

### 【基本的な方策】

一時的に大規模化が予測される学校は、過大規模にならないよう、通学区域の変更やまちづくりとの調整を図っていきます。

また、小規模化が進行している小学校は、周辺の通学区域との再編成と併せて適正配置を検討していきます。

### 【適正配置の検討が必要な学校】

片倉台小学校（隣接校：高嶺小学校、由井第二小学校）
---------------------------

## オ 西南部地域（浅川・横山・館地域）

### 【基本的な方策】

小規模化している小・中学校の課題の解消と学校施設の今後の改築計画に合わせ、中・長期的に小学校と中学校の通学区域を見直していきます。

また、大規模な団地建替地に近接する小・中学校は、児童・生徒数の推移を見ながら小規模化の課題の解消を図っていきます。

### 【適正配置の検討が必要な学校】

長房小学校（隣接校：横山第二小学校、第五小学校、船田小学校）
館小学校（隣接校：横山第一小学校）
長房中学校（隣接校：横山中学校、陵南中学校）
館中学校（隣接校：櫛田中学校）

## カ 東部地域（由木・由木東・南大沢地域）

### 【基本的な方策】

多摩ニュータウンの長期開発により、学校規模の差異が著しくなっているため、小規模校の課題の解消を図りながら、周辺の学校との通学区域の再編成と併せて適正配置を推進していきます。

### 【適正配置の検討が必要な学校】

由木西小学校（隣接校：上柚木小学校）
鹿島小学校（隣接校：松が谷小学校）
中山小学校（隣接校：高嶺小学校）
南大沢小学校（隣接校：宮上小、柏木小学校）
宮上小学校（隣接校：南大沢小学校、上柚木小学校）
南大沢中学校（隣接校：宮上中学校、松木中学校）

(3) 推進計画のスケジュール

小学校13校、中学校5校について適正配置の検討を行っていきませんが、児童数の推移や近接校との地理的な状況などを考慮し、次のスケジュール(第1次計画)により進めていきます。また、第2次計画以降については、逐次見直しを行っていきます。

なお、地域(学校)ごとの説明会において、学校別の詳細な計画「学校適正配置推進案」を示した後、検討会を設置し具体的な検討・協議を行っていきます。

検討期間後、学校の統合により適正配置を行う場合は、統合まで概ね1年間の準備期間を設けます。

【推進計画(説明会及び検討・協議期間)】

	第1次計画			第2次計画～
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度～
恩方第二小学校	→			
上川口小学校	→			
鹿島小学校		→		
美山小学校			→	(平成24年度まで)
中山小学校				.....▶
横川中学校				.....▶
片倉台小学校				.....▶
由木西小学校				.....▶
南大沢小学校				.....▶
南大沢中学校				.....▶
宮上小学校				.....▶

( は説明会、矢印は検討会による検討・協議の期間を示します。)

加住小学校と加住中学校、館小学校と館中学校については、現在、小中一貫校の開校に向けた準備を行っています。開校後、小中一貫校としての検証を行った上で、あらためて適正配置の検討を行うものとします。

中野北小学校、長房小学校及び長房中学校については、近接する都営団地の建替え計画及び跡地の利用計画が未定のため、適正配置の検討の時期について保留するものとします。



## 児童・生徒数の将来予測

恩方第二小 注)特認校制度による入学者は推計から除外。	平成20年度							平成24年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
	2	12	4	11	7	9	45	4	5	9	5	2	12	37
	1	1	1	1	1	1	6	1	1	1	1	1	1	6
	平成27年度							平成30年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
6	7	4	4	5	9	35	6	6	6	6	7	4	35	
1	1	1	1	1	1	6	1	1	1	1	1	1	6	
恩方第一小	平成20年度							平成24年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
	61	69	68	63	68	64	393	59	45	67	57	59	65	352
	2	2	2	2	2	2	12	2	2	2	2	2	2	12
	平成27年度							平成30年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
64	62	80	59	45	67	377	59	61	62	64	62	80	388	
2	2	2	2	2	2	12	2	2	2	2	2	2	12	
上川口小	平成20年度							平成24年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
	8	5	6	15	4	10	48	7	6	4	6	7	4	34
	1	1	1	1	1	1	6	1	1	1	1	1	1	6
	平成27年度							平成30年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
7	8	6	7	6	4	38	7	7	6	7	8	6	41	
1	1	1	1	1	1	6	1	1	1	1	1	1	6	
川口小	平成20年度							平成24年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
	45	58	83	72	66	74	398	58	49	69	57	45	59	337
	2	2	3	2	2	2	13	2	2	2	2	2	2	12
	平成27年度							平成30年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
66	66	55	58	49	69	363	54	58	65	66	66	55	364	
2	2	2	2	2	2	12	2	2	2	2	2	2	12	
美山小	平成20年度							平成24年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
	15	14	7	13	13	15	77	15	8	15	8	14	13	73
	1	1	1	1	1	1	6	1	1	1	1	1	1	6
	平成27年度							平成30年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
16	14	18	15	8	15	86	12	13	15	16	14	18	88	
1	1	1	1	1	1	6	1	1	1	1	1	1	6	
元木小	平成20年度							平成24年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
	57	72	56	69	49	73	376	55	62	65	55	63	82	382
	2	2	2	2	2	2	12	2	2	2	2	2	3	13
	平成27年度							平成30年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
69	72	66	55	62	65	389	52	57	59	69	72	66	375	
2	2	2	2	2	2	12	2	2	2	2	2	2	12	
横川中	平成20年度				平成24年度									
	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計						
	58	41	50	149	46	52	48	146						
	2	2	2	6	2	2	2	6						
	平成27年度				平成30年度									
	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計						
47	52	46	145	40	40	44	124							
2	2	2	6	1	1	2	4							

児童・生徒数の将来予測

元八王子中	平成20年度				平成24年度									
	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計						
	118	112	91	321	124	108	121	353						
	3	3	3	9	4	3	4	11						
	平成27年度				平成30年度									
	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計						
108	121	119	348	133	133	141	407							
3	4	3	10	4	4	4	12							
第四中	平成20年度				平成24年度									
	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計						
	146	149	123	418	126	135	155	416						
	4	4	4	12	4	4	4	12						
	平成27年度				平成30年度									
	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計						
111	103	115	329	93	100	117	310							
3	3	3	9	3	3	3	9							
片倉台小	平成20年度							平成24年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
	40	47	43	38	41	39	248	24	37	37	42	40	47	227
	1	2	2	1	2	1	9	1	1	1	2	1	2	8
	平成27年度							平成30年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
33	26	29	24	37	37	186	33	33	33	33	26	29	187	
1	1	1	1	1	1	6	1	1	1	1	1	1	6	
高嶺小	平成20年度							平成24年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
	80	84	100	86	77	66	493	58	75	89	80	94	97	493
	2	3	3	3	2	2	15	2	2	3	2	3	3	15
	平成27年度							平成30年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
64	43	69	58	75	89	398	55	58	59	64	43	69	348	
2	2	2	2	2	3	13	2	2	2	2	2	2	12	
由井第二小	平成20年度							平成24年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
	24	45	44	29	31	35	208	52	44	44	31	21	46	238
	1	2	2	1	1	1	8	2	2	2	1	1	2	10
	平成27年度							平成30年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
45	56	44	52	44	44	285	47	46	46	45	56	44	284	
2	2	2	2	2	2	12	2	2	2	2	2	2	12	
由木西小	平成20年度							平成24年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
	23	11	20	9	16	19	98	18	28	20	22	29	13	130
	1	1	1	1	1	1	6	1	1	1	1	1	1	6
	平成27年度							平成30年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
22	18	16	18	28	20	122	15	17	20	22	18	16	108	
1	1	1	1	1	1	6	1	1	1	1	1	1	6	
上柚木小	平成20年度							平成24年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
	59	64	59	68	79	64	393	49	41	52	66	61	66	335
	2	2	2	2	2	2	12	2	2	2	2	2	2	12
	平成27年度							平成30年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
51	41	52	49	41	52	286	46	48	49	51	41	52	287	
2	2	2	2	2	2	12	2	2	2	2	2	2	12	

児童・生徒数の将来予測

鹿島小	平成20年度							平成24年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
	30	29	29	28	21	23	160	36	44	41	36	35	34	226
	1	1	1	1	1	1	6	1	2	2	1	1	1	8
	平成27年度							平成30年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
39	40	36	36	44	41	236	37	38	39	39	40	36	229	
1	1	1	1	2	2	8	1	1	1	1	1	1	6	
松が谷小	平成20年度							平成24年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
	49	41	40	30	45	46	251	46	50	48	43	51	43	281
	2	2	1	1	2	2	10	2	2	2	2	2	2	12
	平成27年度							平成30年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
48	50	52	46	50	48	294	47	48	48	48	50	52	293	
2	2	2	2	2	2	12	2	2	2	2	2	2	12	
中山小	平成20年度							平成24年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
	8	10	6	20	9	17	70	16	7	9	8	9	13	62
	1	1	1	1	1	1	6	1	1	1	1	1	1	6
	平成27年度							平成30年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
12	10	17	16	7	9	71	9	10	11	12	10	17	69	
1	1	1	1	1	1	6	1	1	1	1	1	1	6	
南大沢小	平成20年度							平成24年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
	29	38	56	42	52	39	256	35	30	39	37	33	42	216
	1	1	2	2	2	1	9	1	1	1	1	1	2	7
	平成27年度							平成30年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
40	39	31	35	30	39	214	36	37	42	40	39	31	225	
1	1	1	1	1	1	6	1	1	2	1	1	1	7	
宮上小	平成20年度							平成24年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
	32	53	36	58	43	53	275	24	38	32	44	32	53	223
	1	2	1	2	2	2	10	1	1	1	2	1	2	8
	平成27年度							平成30年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
31	21	29	24	38	32	175	31	31	31	31	21	29	174	
1	1	1	1	1	1	6	1	1	1	1	1	1	6	
柏木小	平成20年度							平成24年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
	73	64	71	82	87	76	453	48	59	59	57	67	66	356
	2	2	2	3	3	2	14	2	2	2	2	2	2	12
	平成27年度							平成30年度						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
61	64	73	48	59	59	364	69	67	60	61	64	73	394	
2	2	2	2	2	2	12	2	2	2	2	2	2	12	
南大沢中	平成20年度				平成24年度									
	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計						
	113	99	111	323	114	108	127	349						
	3	3	3	9	3	3	4	10						
	平成27年度				平成30年度									
	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計						
79	87	90	256	61	71	79	211							
2	3	3	8	2	2	2	6							

児童・生徒数の将来予測

宮上中	平成20年度				平成24年度			
	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計
	160	193	189	542	130	149	160	439
	4	5	5	14	4	4	4	12
	平成27年度				平成30年度			
	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計
144	141	167	452	116	129	126	371	
4	4	5	13	3	4	4	11	
松木中	平成20年度				平成24年度			
	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計
	181	192	189	562	195	217	187	599
	5	5	5	15	5	6	5	16
	平成27年度				平成30年度			
	1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計
197	176	187	560	181	204	185	570	
5	5	5	15	5	6	5	16	

注1) 平成20年4月7日現在の児童・生徒数を基準に作成。

注2) 特別支援学級は除く。

注3) 推計は、平成20年4月現在の通学区域ごとの住民基本台帳の未就学児童数を基に次の補正を行い算出。

(1) 就学率として、学校選択制等の過去2ヵ年の動向の平均値を乗じた。

(2) 東京都及び都市再生機構等による大規模住宅開発の入居計画を反映した。

---

---

市立小・中学校適正配置推進計画

平成21年3月

八王子市教育委員会 学校教育部学事課

電話： 042 - 620 - 7339 (直通)

ファックス： 042 - 627 - 8811

「市立小・中学校の適正配置に関する基本方針」及び関連資料は、市内図書館、学校教育部学事課及び下記のホームページでご覧いただくことができます。

八王子市教育委員会のホームページ(適正配置の推進)

<http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kyoiku/kyoikujoho/013616.html>

---

---